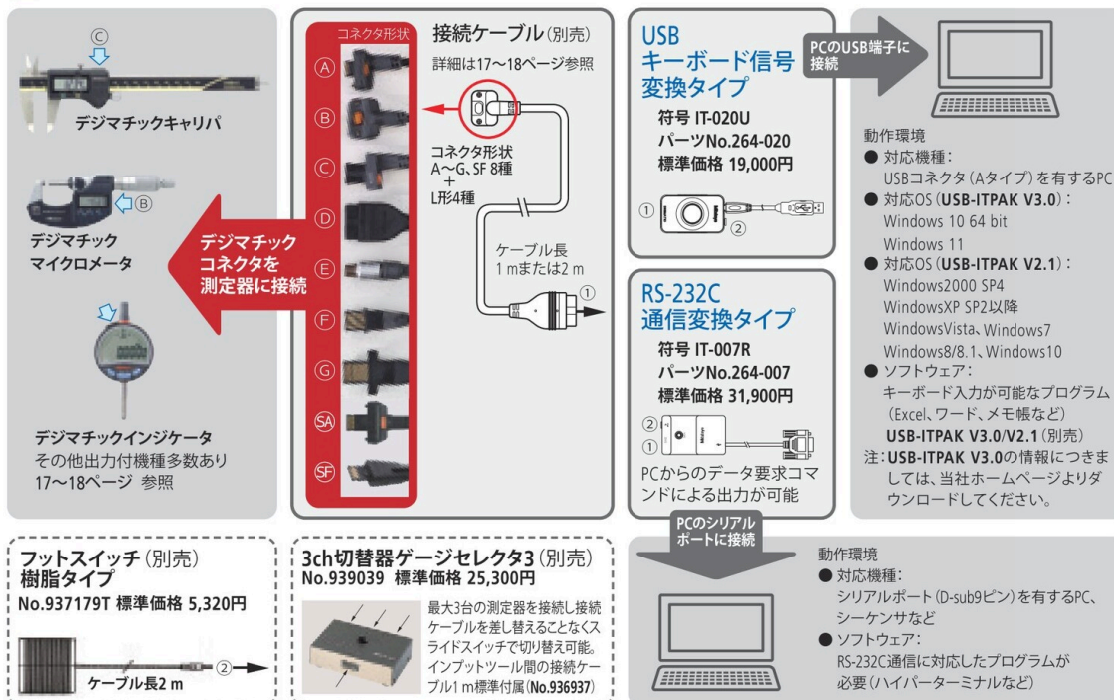


■ インプットツール シリーズ IT-020U/IT-007R



- IT-020Uは大きなデータスイッチやフットスイッチの接続端子を備えた、より使いやすく拡張性の高いインプットツールです。
- 別売りの接続ケーブルと組み合わせることで、様々な測定機器と接続することが可能です。
- シンプルな操作性 (HID) とExcel入力用のオプションソフトウェア (27～28ページ参照) の組み合わせにより、ワンステップ上の業務効率化を可能にします。
- IT-007RはRS-232C通信タイプのインプットツールで、PCからのデータ要求コマンドによる制御が可能です。

■ IT-020U/IT-007R接続構成



■ IT-020Uの主な仕様

- 出力仕様: USB2.0またはUSB1.0
- 対応ドライバソフト: 2種切り替え可能 ①単体接続時: HIDキーボードデバイス※ ②USB-ITPAK V3.0/V2.1使用時: 仮想COMポート (VCP)
- 通信速度: 12 Mbps (Full Speed) ● 電源: USBバスパワー ● USB2.0認証取得 ● EJC EMC 指令適合

※: Windows標準のドライバソフトに対応しているため専用ドライバソフトは不要

■ IT-007RのRS-232C通信仕様

出力仕様: RS-232C準拠

- 通信方式: 全二重方式
- 通信速度: 2400bps固定
- ビット構成: スタートビット……1 bit / データ長………8 bit (最上位ビット0固定)
パリティ………なし / ストップビット……1 bit
- フロー制御: なし
- ホームポジション: DCE (モデム定義)

データ要求信号

PC側から“任意の1文字”を送信することによりデータを出力します。

データフォーマット

①データ出力時

出力データ
[01][02][03][04][05][06][07][08][09][10][11][12][13]
“01 A” (固定) | データ部 (浮動小数点) | CR

②エラーコード出力時

エラーコード出力
[01][02][03][04]
“9 1” (固定) | CR
エラーコードNo.
“1”: データ入力しない場合
“2”: 取り込んだデータが既定フォーマット以外の場合

⑤④③②①
⑨⑧⑦⑥

コネクタ仕様およびPCからの電源供給

本器はPCからの電源供給を蓄電しながら動作するため余裕を持った入力間隔 (1秒以上を推奨) でご利用ください。

ピンNo.	記号	入出力	機能説明
1	(N.C.)	—	未接続
2	RXD	OUT	本器からPCへのデータ出力
3	TXD	IN	PCから本器へのデータ入力
4	DTR	IN	PCから+12 V供給※
5	GND	—	グラウンド
6	DSR	OUT	未使用
7	RTS	IN	PCから+12 V供給※
8	CTS	OUT	未使用
9	(N.C.)	—	未接続

※: シーケンサなどに接続する場合は電源供給が必要です。

● 入力電圧: 6 V～16 Vの範囲内で供給 ● 電源端子: 4番・7番ピンに供給
注: 4番と6番、7番と8番が本器内部で短絡しています。

※掲載しております標準価格には消費税は含まれておりません。